

法人、施設名		調布地区追加書類
--------	--	----------

<事業資金計画内訳>

	項目	金額	内訳	備考
収入	配分申請金額	円		<u>(1)の75%以内</u>
	施設・団体負担額	円		<u>(1)の25%以上</u>
	利用者負担額	円		(積立金・事前集金含)
	日本チャリティ協会助成額	円		
	その他()	円		
総収入額		円		
申請事業費(1)		円		
支出		円		
		円		
		円		
		円		
		円		
		円		
		円		
総支出額		円		

※申請事業のために、利用者から集金(積立含む)をしている場合は、少額であっても漏れなく明記してください。

※日帰り研修事業及び宿泊訓練事業には行程表を添付ください。

※**調布地区追加書類**の裏面に記載しているチェックシートで、再度、申請内容をご確認ください。

チェックシート

<助成対象条件>

- 調布市内で活動している団体である。
- 民間の非営利団体である。(社会福祉法人または NPO 法人、自主グループなど)
- 会社法人や学校法人及び特殊法人が運営する施設ではない。
- 申請時点において、事業開始から 1 年を経過している団体である。
- 申請する活動や内容が、地域福祉の向上に役立つと判断され、寄付者の信頼にも十分応えられる事業である。
- 利用者の利益に役立つ事業である。(職員の事務用品や職員を対象とした研修・イベントではない)
- 施設・団体の運営費ではない。(家賃、光熱水費、人件費など)
- ※備品整備事業の場合、5年以上の使用が見込まれるものである。

<応募書類の確認>

- 東京都共同募金会申請書類、調布地区追加書類、どちらも漏れなく記入した。
- 東京都共同募金会申請書類には、法人代表者・施設代表者の押印がされている。
- 東京都共同募金会申請書類「☆参考：過去3年間における、赤い羽根共同募金運動…」に記入した。
- 申請内容の根拠となる見積書、計画書、パンフレット・カタログを添付した。
- 配分申請金額は申請事業費の75%以内になっている。
- 見積書は、調布市内の業者を積極的に利用している。
- 見積もり合わせは、安価な方を採用している。(※そうでない場合は理由を下記へ記入)
()
- 申請書類、添付書類の原本を正とし、すべてのコピーを副として用意した。

記入例

法人、施設名

社会福祉法人赤い羽根ふわふわの森

調布地区追加書類

<事業資金計画内訳>

(令和4年度申請 5年度使用)

	項目	金額	内訳	備考	
収入	配分申請金額	150,000	円	(1)の75%以内	
	施設・団体負担額	50,000	円	(1)の25%以上	
	利用者負担額	0	円		
	日本チャリティ協会助成額	0	円		
	その他	10,000	円	家族会より寄付	
総収入額		210,000	円		
申請事業費(1)		200,000	円		
支出	ミシン	180,000	円	〇〇社製@60,000×3	見積書 No1
	付属パーツ	10,000	円	足踏みスターター@5,000×2	//
	//	8,000	円	刺繍専用器具@8,000×1	//
	//	12,000	円	ミシン収納ケース@4,000×3	//
			円		
			円		
総支出額		210,000	円		

※申請事業のために、利用者から集金(積立含む)をしている場合は、少額であっても漏れなく明記してください。

※日帰り研修事業及び宿泊訓練事業には行程表を添付ください。

※調布地区追加書類の裏面に記載しているチェックシートで、再度、申請内容をご確認ください。

チェックシート

<助成対象条件>

- 調布市内で活動している団体である。
- 民間の非営利団体である。(社会福祉法人または NPO 法人、自主グループなど)
- 会社法人や学校法人及び特殊法人が運営する施設ではない。
- 申請時点において、事業開始から 1 年を経過している団体である。
- 申請する活動や内容が、地域福祉の向上に役立つと判断され、寄付者の信頼にも十分応えられる事業である。
- 利用者の利益に役立つ事業である。(職員の事務用品や職員を対象とした研修・イベントではない)
- 施設・団体の運営費ではない。(家賃、光熱水費、人件費など)
- ※備品整備事業の場合、5年以上の使用が見込まれるものである。

<応募書類の確認>

- 東京都共同募金会申請書類、調布地区追加書類、どちらも漏れなく記入した。
- 東京都共同募金会申請書類には、法人代表者・施設代表者の押印がされている。
- 東京都共同募金会申請書類「☆参考：過去3年間における、赤い羽根共同募金運動…」に記入した。
- 申請内容の根拠となる見積書、計画書、パンフレット・カタログを添付した。
- 配分申請金額は申請事業費の75%以内になっている。
- 見積書は、調布市内の業者を積極的に利用している。
- 見積もり合わせは、安価な方を採用している。(※そうでない場合は理由を下記へ記入)
(見積書 No1は見積書 No2より安価だが、No2は市内業者のためこちらを採用したい、など)
- 申請書類、添付書類の原本を正とし、すべてのコピーを副として用意した。